

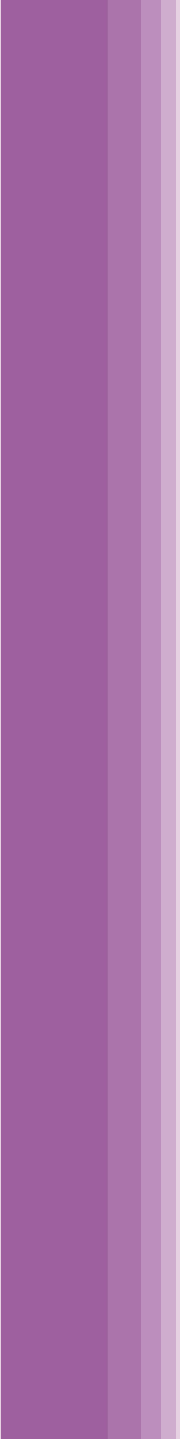
芸備線の利用促進について（新見市エリア）

2023（令和5）年7月20日

岡山県・新見市・JR西日本中国統括本部岡山支社

本日の発表項目

- 1 これまでの取組について**
- 2 令和4年度取組**
 - (1) 二次交通の改善**
 - (2) 官民連携組織による取組**
 - (3) 大型イベントの開催等**
- 3 令和4年度取組のまとめ**
- 4 今後の進め方**



1 これまでの取組について

これまでの取組について①

1. これまでの経緯

R3. 6 JR西日本から申入れ

R3. 8 第1回検討会議（芸備線及び地域の現状、利用促進の方向性）

R3.10 第2回検討会議（令和3年度の利用促進策の発表）

R4. 2 第3回検討会議（令和3年度の利用促進策の中間報告）

R4. 5 第4回検討会議（令和3年度の取組結果、令和4年度の利用促進策）

R4.11 第5回検討会議（令和4年度の利用促進策の中間報告）

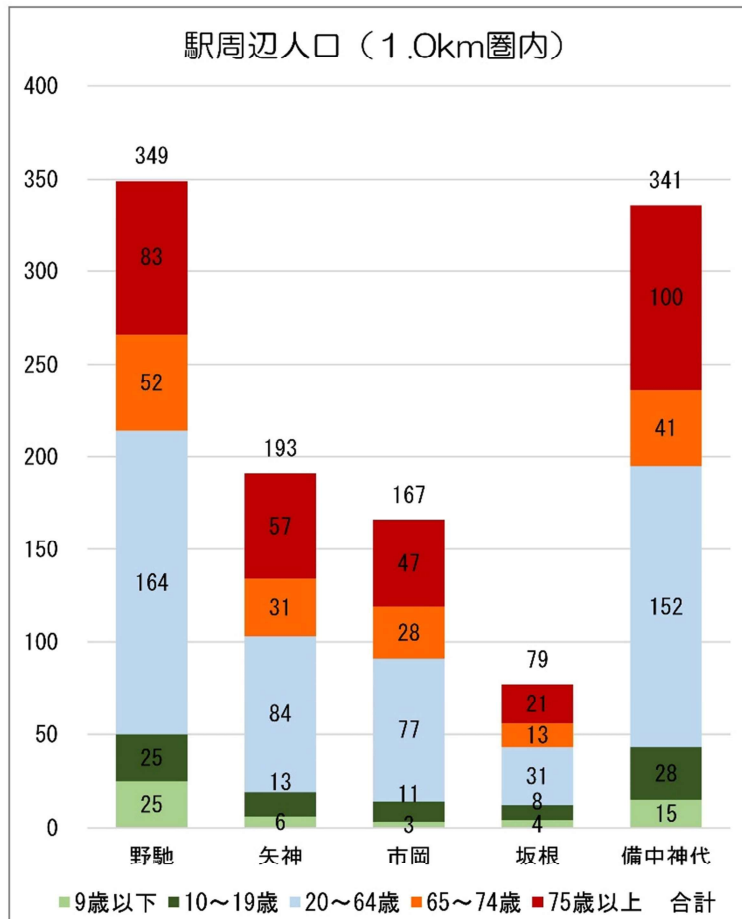
2. 課題認識

「通学生以外の地域住民が、鉄道をほとんど利用していない」

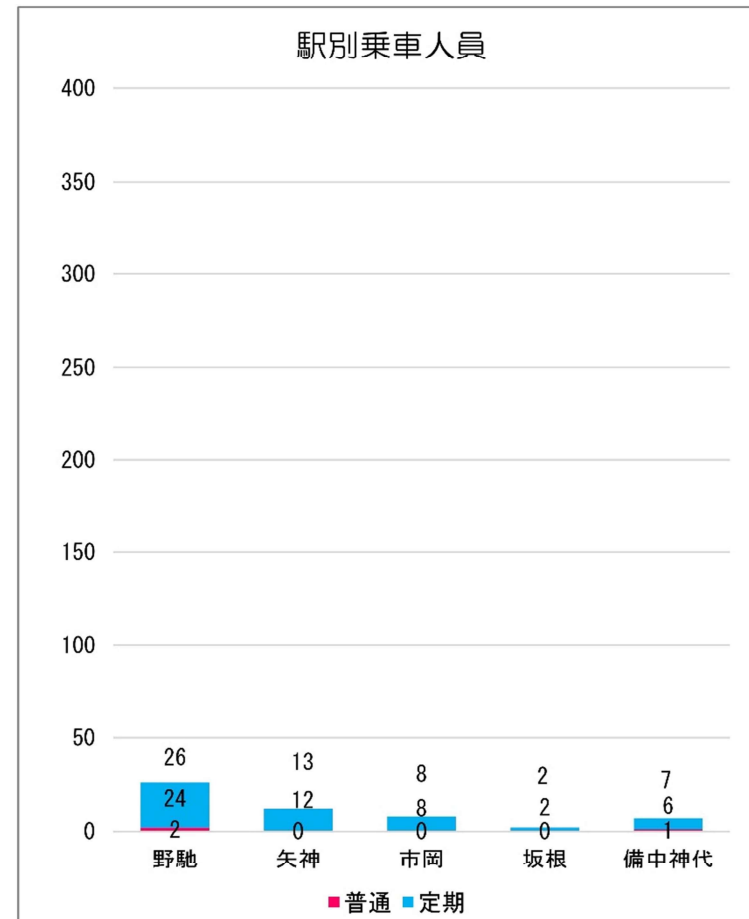
これまでの取組について②

【参考】第1回検討会議資料

駅周辺人口と駅別乗車人員の比較



[J-STAT map(2015年国勢調査)]合計と年代別の計は一致しないことがある



[岡山県統計年報(2019年度駅別乗車人員)]合計と普通・定期の計は一致しないことがある

→2つのグラフの比較から、通学生以外の地域住民が、鉄道をほとんど利用していないと推察される。

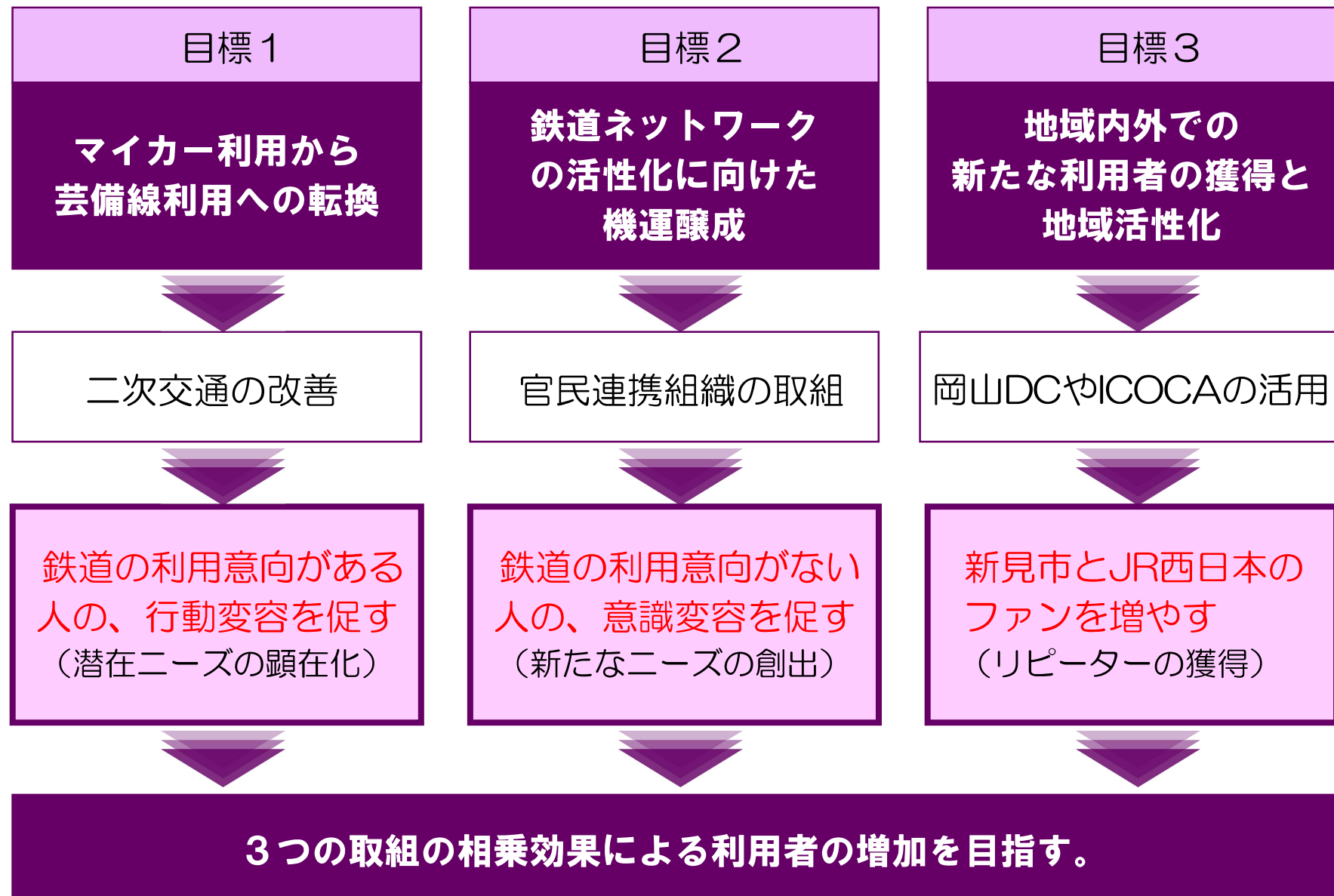
これまでの取組について③

3. 取組の方向性

岡山県、新見市、JR西日本岡山支社で検討し、「3つの目標」を設定

- 1) マイカー利用から芸備線利用への転換
- 2) 鉄道ネットワークの活性化に向けた機運醸成
- 3) 地域内外での新たな利用者の獲得と地域活性化

令和4年度の取組方針

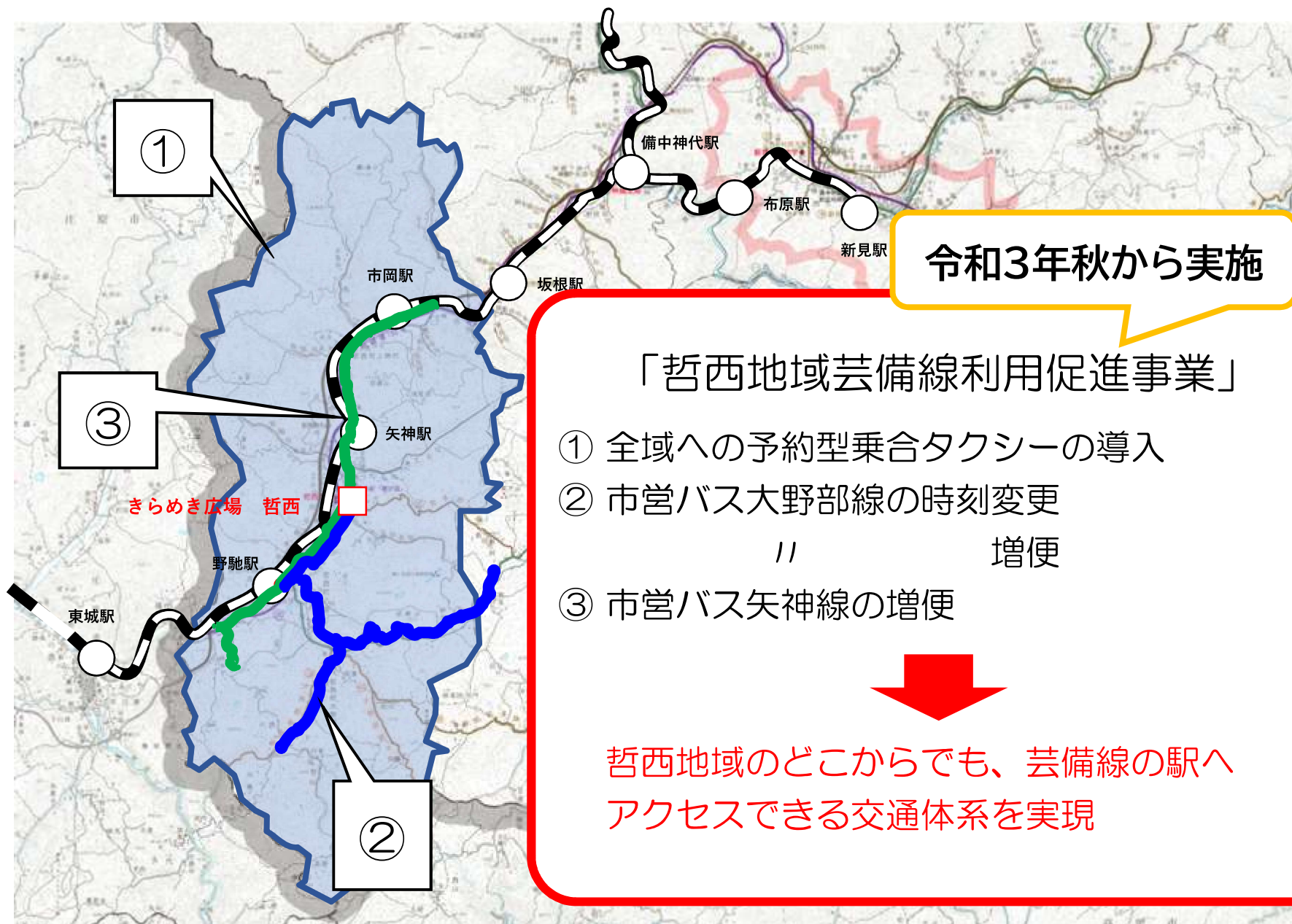




2 令和4年度の取組

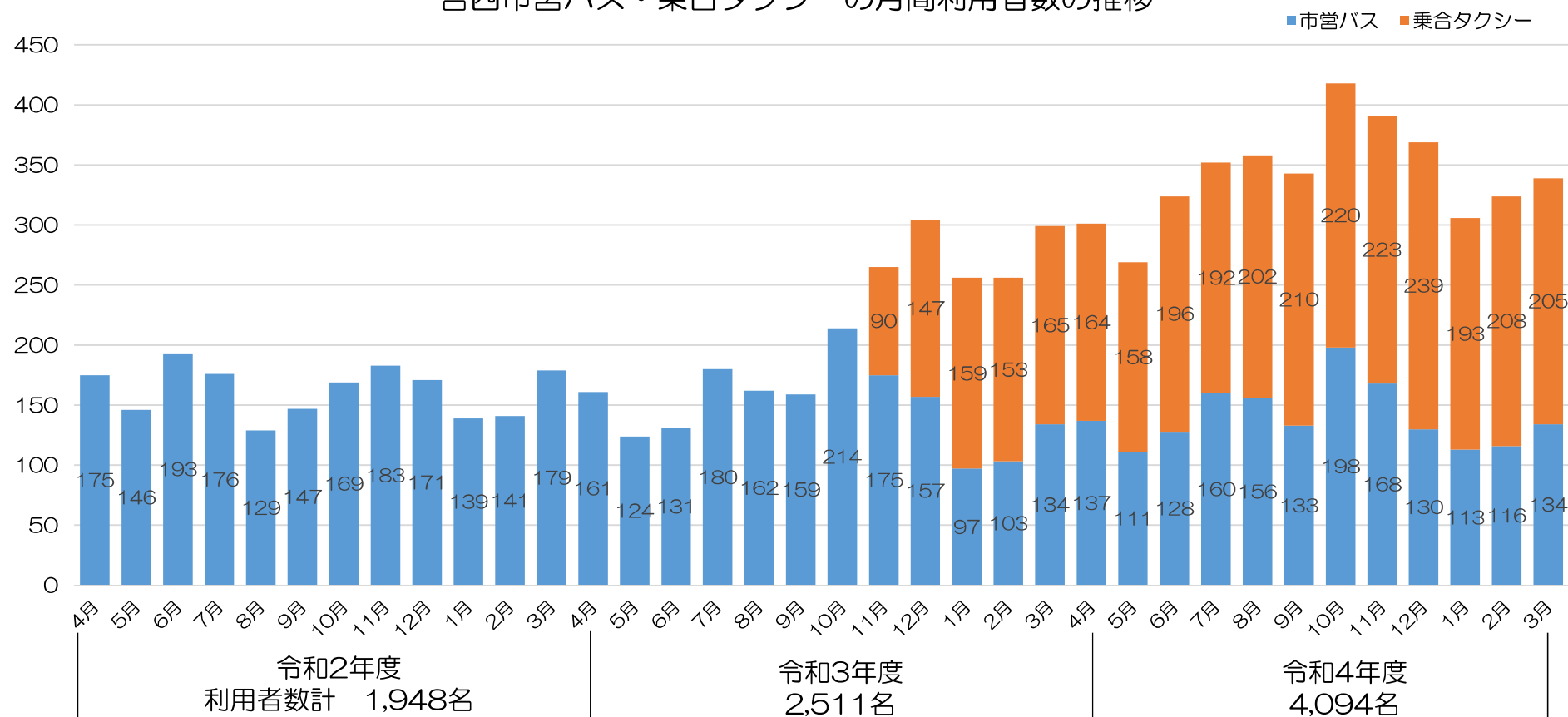
(1) 二次交通の改善

【二次交通の改善】哲西地域芸備線利用促進事業



【二次交通の改善】哲西地域 二次交通の利用実績

哲西市営バス・乗合タクシーの月間利用者数の推移



- 哲西地域の二次交通利用者は、年々、増加しており、R4年度は、令和2年度比約2.1倍、令和3年度比約1.6倍になっている。
- R4年度の二次交通利用者数（4,094名）のうち、駅乗降者数は、564名。
（駅乗降者数の内訳：市営バス 414名、乗合タクシー 150名）

※駅乗降者数：利用者のうち市岡駅、矢神駅、野馳駅で乗降した者

【二次交通の改善】神郷地域芸備線利用促進事業

令和4年10月から実施

「芸備線利用促進事業」の一環として、新たに神郷地域で予約型乗合タクシー導入



神郷地域のどこからでも、芸備線・伯備線の駅へアクセスできる交通体系を実現



• 乗合タクシー利用者数は、1,031名。

• 駅乗降者数は、103名

※ 3月末時点

※ 駅乗降者数：乗合タクシー利用者のうち備中神代駅、足立駅、新郷駅、坂根駅で乗降した者



2 令和4年度の取組

(2) 官民連携組織による取組

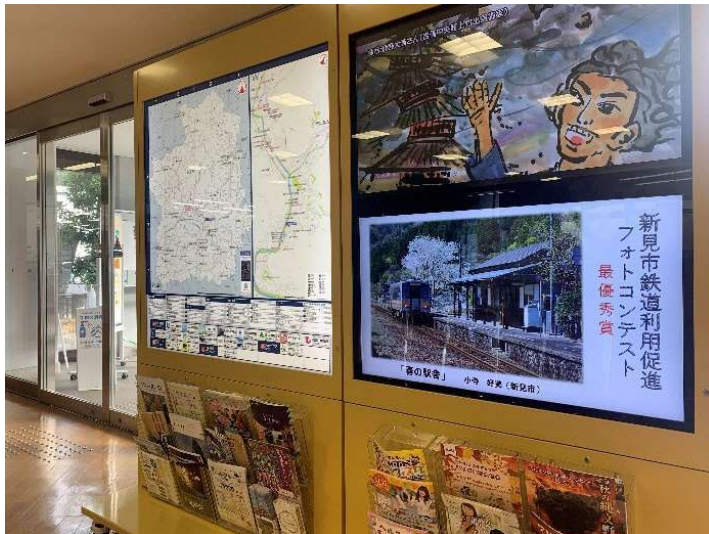
フォトコンテスト受賞作品の展示



令和3年度に実施した「新見市鉄道利用促進フォトコンテスト」にて受賞された15作品を新見駅にて展示。

人の目に触れる機会を作り、鉄道の魅力を発信。

現在は哲西支局に展示中



新見市役所市民ホールのデジタルサイネージにも掲示中！

→ 引き続き、あらゆる施設等に展示していき、芸備線に興味・関心をもってもらえる機会を創出する。

3人グループを作って鉄道に乗ろう！

新見駅発着の鉄道を利用した方を対象に、新見駅にて乗降証明書を配布し、3枚集めて応募してもらう事業を実施。

グループの連帯した取組にすることで、普段鉄道を利用していない人が利用するきっかけをつくり、利用者の増加と鉄道利用の機運醸成を図る。

■ 応募期間

令和4年7月1日～令和4年9月30日

■ 賞

A賞	1組	新見市特産品	20,000円相当
B賞	2組	〃	10,000円相当
C賞	5組	限定クオカード	3,000円相当
D賞	10組	おたのしみ	3,000円相当

■ 応募状況

応募総数 60組（延べ180人）

→ 市外からの応募も多数あり、地域内外の方々に、鉄道を利用してもらえる機会となった。

ローカル線に乗ってみよう！



今回は姫新線で実施（新見駅一刑部駅）
親子で切符の購入・改札通過・乗車・降車
を体験。

実施日 10月23日
参加者 16組40名



→参加者から好評。「また乗りたい」と
の声が多く、リピートが期待できる。

車内では新見駅副駅長から、鉄道に関するクイズが出題され、知識を深めた。

新見市職員による鉄道利用促進に向けた取組

令和4年7月～9月の3か月間を利用促進期間とし、芸備線・伯備線・姫新線沿線地域に居住する職員の通勤利用。併せて、アンケートを実施。

【結果】

参加者数： 28名（芸備線9名、姫新線10名、伯備線9名）

延べ利用者数： 152名（芸備線24名、姫新線37名、伯備線93名）

【アンケート】

「乗車中（移動中）に読書など有意義に過ごせる」「渋滞を気にする必要がない」「車の運転と比較して、身体的負担が少ないと感じた」と高評価があった一方、鉄道を利用しない理由として、「車の方が便利」「タイヤが合わない」と回答する人の割合が高かった。

→市職員に出張等にも積極的に鉄道を利用してもらうよう呼び掛けた。また、新見市鉄道利用促進協議会において商工会議所、商工会等へ鉄道利用の協力を求めた。



【県境鉄道サミット】芸備線・木次線 沿線3市町連携利用促進イベント

「ローカル線の未来を考えるシンポジウム」でのパネルディスカッションでは、本協議会の田邊委員がパネラーとして参加し、本協議会と新見市のこれまでの取組を紹介し、他市町と意見交換を行った。



来場者数

シンポジウム	200人
屋外イベント	800人
計	1000人

JR利用者数

広島・三次	約40人
奥出雲・新見	約30人
(庄原市調べ)	

【カレンダー作成】新見市内3路線2024年カレンダー

新見市内3路線2024年カレンダーを作成するにあたり、鉄道の魅力を伝える写真・イラストを募集し、撮影・作成により鉄道に触れる機会を創るとともに、作成したカレンダーを配布することによって、鉄道利用促進の機運醸成を図る。



内容

新見市鉄道利用促進協議会では、2024年カレンダーを作成するにあたり、掲載する写真・イラストを募集します。

テーマ

鉄道を利用したくなるような魅力を伝える写真・イラスト

募集期間

令和5年2月13日(月)～令和5年9月29日(金)

鉄道を利用しよう



↑ 鉄道利用促進HP

※詳細については、裏面をご確認ください。

主催 新見市鉄道利用促進協議会
(事務局：新見市交通対策課 0867-72-6122)

●応募期間

令和5年2月13日～令和5年9月29日

●賞

作成したカレンダー及びオリジナルクオカード(1,000円分)またはICOCA地域ポイント(1,000円分)

●作成数

700冊程度

→今年度の会議時に募集した作品から12作品程度を選定し、11月以降に配布予定。

【啓発活動】啓発資材の作成・配布



カイロ

〈配布数〉 1440個

〈配布場所〉

- ・ 市役所
- ・ 野馳駅
- ・ 石蟹駅
- ・ 新見商工会議所
- ・ 新見市観光協会
- ・ 新見駅
- ・ 井倉駅
- ・ 新見図書館
- ・ 阿哲商工会
- ・ 岡山県庁 など



のぼり旗

〈設置場所〉

- ・ 新見駅

交通関係のイベントで積極的に活用予定

【その他】 民間事業者の取組

哲西町にある旅行事業者が6月にJR芸備線利用促進ツアーを実施。

【内 容】

新見駅からバスに乗り、紙すき体験・ランチ・買い物をし、野馳駅まで移動。
野馳駅から芸備線に乗車し、新見駅に戻る。

【結 果】

3日間催行し、34名の参加。

**おかやま
旅応援割**

岡山県内在住者限定
新見市周遊型ツアー

JR芸備線利用促進ツアー

催行日 6月下旬日

月	日	月	日	月	日	月	日
29	30	31	1	2	3	4	
5	6	7	8	9	10	11	
12	13	14	15	16	17	18	
19	20	21	22	23	24	25	
26	27	28	29	30	1	2	

旅行代金 大人 **2,000円**
小人

※乗車人員10名(最小催行人数6名)

※住所確認書(免許証・保険証など)をご持参ください
※アンケートにご協力ください
※おかやま旅応援割の旅行料金割引申請書・申請書に記入ください
※ワクチン接種歴3回「接種済証」「接種記録書」「接種証明書」等をご持参ください

12:40~14:10 紙すき体験
見学ランチ
夢すき公園
親子水車

14:30~15:15 買い物
道の駅ながこめ工房

12:20 新見駅
12:00 観光検査待合室
16:01 野馳駅
15:33

JR芸備線

※マイクロバスの運行
※JR不通によりバスでの乗継があります

お問い合わせ・お申し込みは
広島県知事官邸2-134号
株式会社観光旅行センター ☎08477-2-3610
全県旅行業協会 会員/広島県庄原市深津川1130-1 国内旅行業協会管理会 協理住野
新見営業所 ☎0867-94-3123



2 令和4年度の取組

(3) 大型イベントの開催等

(新見市)

新見駅を花いっぱい装飾



デスティネーションキャンペーン（DC）
令和4年7月～9月

DCに合わせて、乗客から見えやすい新見駅南側に、新見駅と新見市鉄道利用促進協議会で連携してヒマワリを植え、歓迎ムードを高めた。

プランターのヒマワリは、駅構内や周辺に設置し、新見駅周辺を装飾した。

【岡山DC関係】 「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」 来新



令和4年7月2日に新見駅に初停車
駅構内は約500人が来場



TWILIGHT EXPRESS 瑞風色の
ポロシャツを着て、おもてなし



【岡山DC関係】「WEST EXPRESS 銀河」 「ハローキティはるか」 来新



「WEST EXPRESS 銀河 山陰コース」
運行区間 京都駅～出雲市駅
運行期間 5月6日（金）～9月21日（水）

上り列車の日（土曜日）は、新見駅ホームにて、
市民、関係者が旗・ペンライトなどでお出迎え

7日16日 新見列車区屋上からお見送り



「ハローキティはるか団体臨時列車」
8月6日 市民・関係者で旗を振ってお出迎え

【ICOCAの活用】新見市オリジナルICOCAの導入

令和4年10月24日（月）から利用開始

新見市在住の希望者に、「新見市オリジナルICOCA」を配布
23,516枚（令和5年5月末時点）

「新見市オリジナルICOCA」は、市内の加盟店のみで利用できる地域
ポイント「にーみんポイント」と、全国のJRやICOCAマークのある店
舗などで利用できる「ICOCA電子マネー」の2種類の決済が可能。
地域におけるキャッシュレス化と地域活性化を推進。

→ICOCAを使った鉄道利用促進を
検討し、令和5年度より実施予定。





2 令和4年度の取組

(3) 大型イベントの開催等

(JR岡山支社)

■ TWILIGHT EXPRESS 瑞風 DAY TRIP

- 「瑞風」が伯備線（京都～新見駅）を日中時間帯に初めて運行。
 - ・ 運行日：7月2日（土） 運行区間：京都→新見
 - ・ ご利用実績：約30名



■ ハローキティはるか

- 岡山DCを記念して「はるか」を新大阪から岡山・備後エリアに向け運行。
- 「はるか」型車両が初めて伯備線を運行 2日間
 - ・ 運行日：8月6日（土）～7日（日）
 - ・ 運行区間：新大阪駅→新見駅→尾道駅、尾道駅→新大阪駅
 - ・ ご利用実績：約140名



■ WEST EXPRESS 銀河

停車駅でのおもてなしと観光がセットになった岡山DC特別プラン。

- 「笠岡・美星天文台コース」2日間
 - ・ 運行日：7月8日（金）～9日（土）
 - ・ 運行区間：大阪→笠岡、尾道→京都
 - ・ ご利用実績：約80名
- 「新見・蒜山スターウォッチングコース」2日間
 - ・ 8月19日（金）～20日
 - ・ 運行区間：大阪→新見 岡山→新見→京都
 - ・ ご利用実績：約90名
- 「備中高梁・蒜山スターウォッチングコース」2日間
 - ・ 9月23日（金）～24日（土）
 - ・ 運行区間：大阪→備中高梁、岡山→備中高梁→新見→京都
 - ・ ご利用実績：約110名

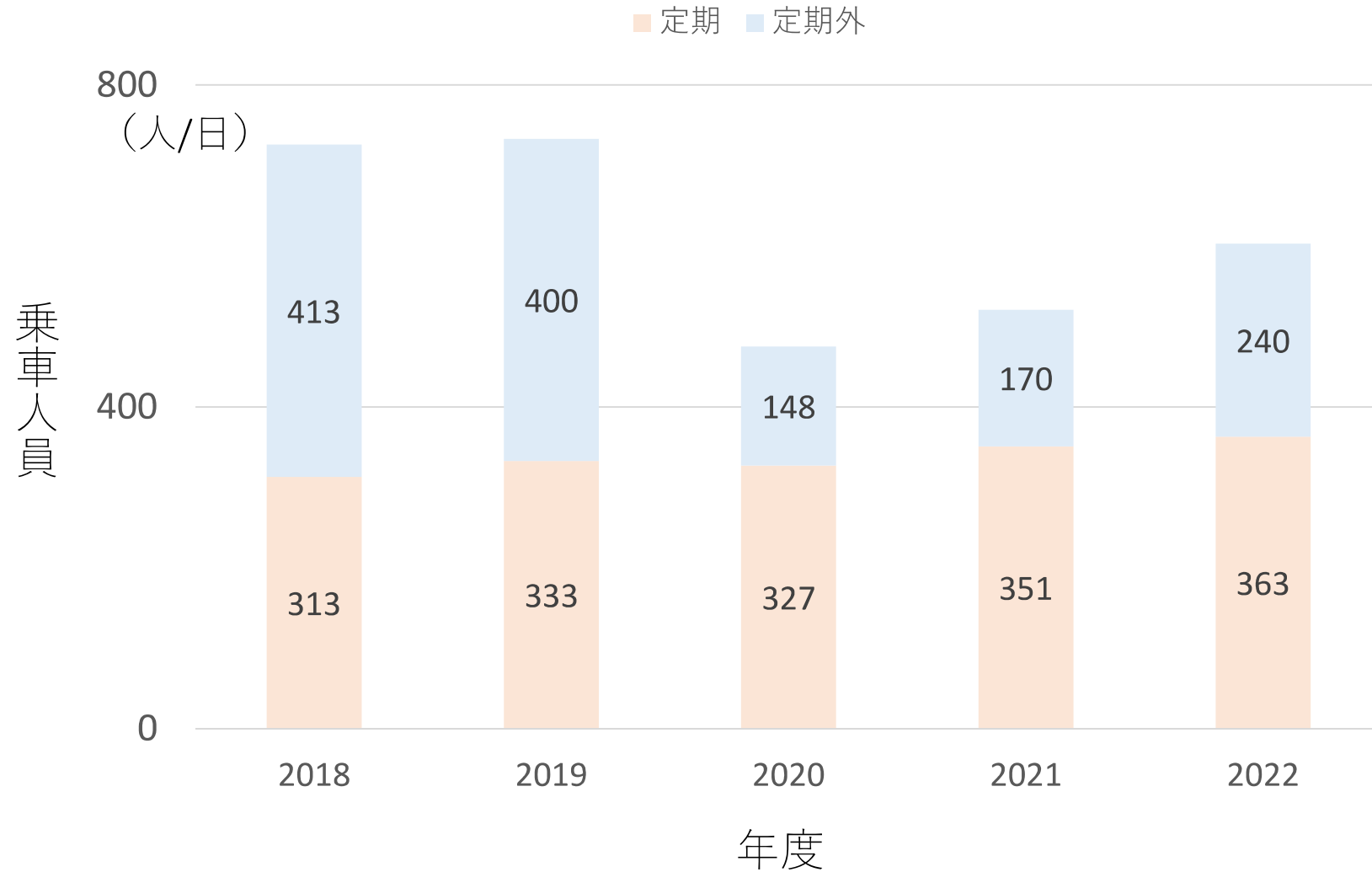


■ SAKU美SAKU楽

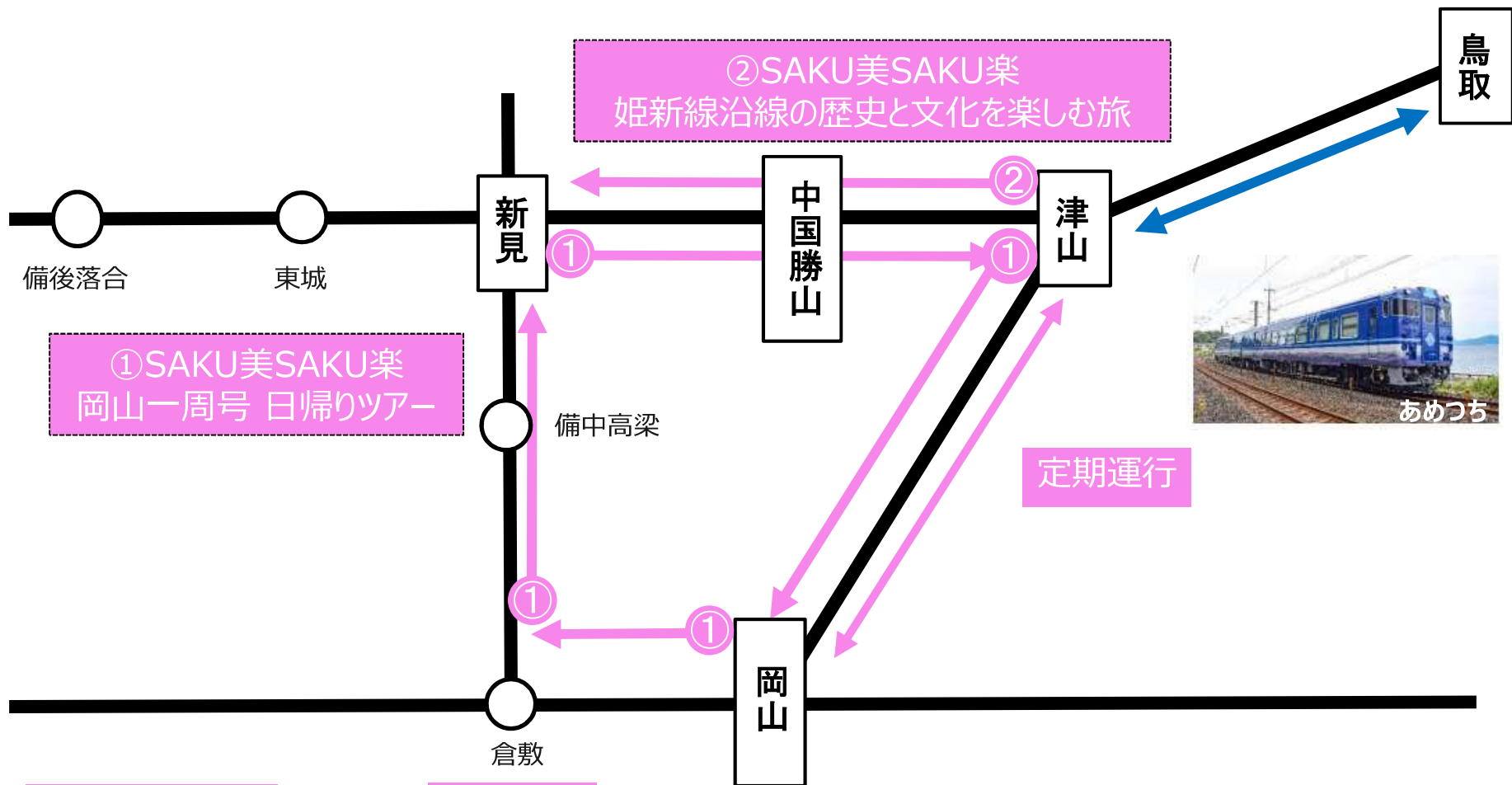
- SAKU美 SAKU楽 2022.7.1デビュー
 - ・ 運行期間：7月1日（金）～9月30日（金） 金・土・日曜 53日間
 - ・ 運行区間：岡山～津山駅間
 - ・ ご利用実績：約2,520名



新見駅1日あたりの乗車人員



今後の展開 おか鉄フェス2023



SAKU美SAKU楽



定期運行

○運転日
毎週 土・日・祝
1往復

○[岡山駅発]岡山駅～津山駅
SAKU美SAKU楽 2号

岡山	津山
10:50発	12:28着

○[津山駅発]津山駅～岡山駅
SAKU美SAKU楽 1号

津山	岡山
12:58発	14:30着

岡山一周号 日帰りツアー

日時：2023年7月17日（月・祝）

運行区間：岡山駅～〈伯備線〉～新見駅～〈姫新線〉～
津山駅～〈津山線〉～岡山駅

ご利用者：27名（定員30名）

主なイベント内容：

- 岡山県初の女性杜氏「辻麻衣子」氏の日本酒講座
- 草木染め作家「加納容子」氏の「のれん」解説
- 特別に開発した岡山県北 6 市町村特製弁当の提供



saku美saku楽新見駅初停車



地元によるゆずりは太鼓の
おもてなし

特急「やくも」新型車両の運行開始

営業開始時期：

2024年春以降

運行区間：

岡山駅～出雲市駅

投入車両数：

44両（4両×11編成）

特徴

- ・防犯カメラの設置
- ・車椅子スペースの拡大
- ・車内Wi-Fiの設置
- ・全席コンセントの設置

ロゴ・シンボルマーク



車両エクステリアデザイン



(1) グリーン車



(2) 普通車



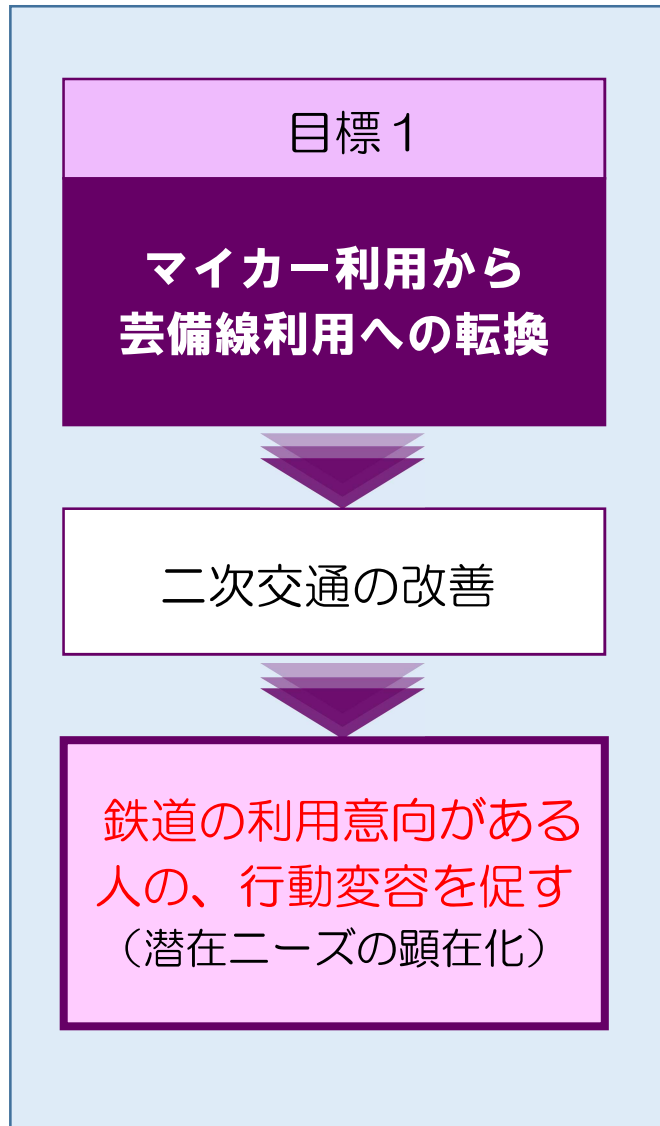
(3) グループ向け座席



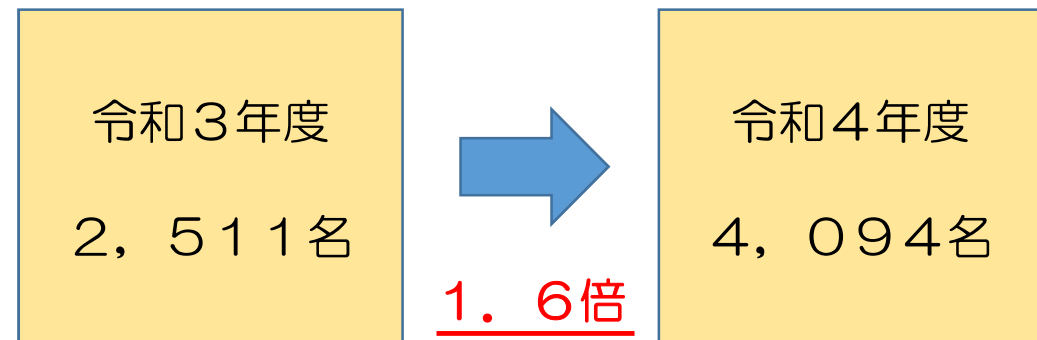


3 令和4年度の実施のまとめ

取組による効果（マイカー利用から芸備線利用への転換）

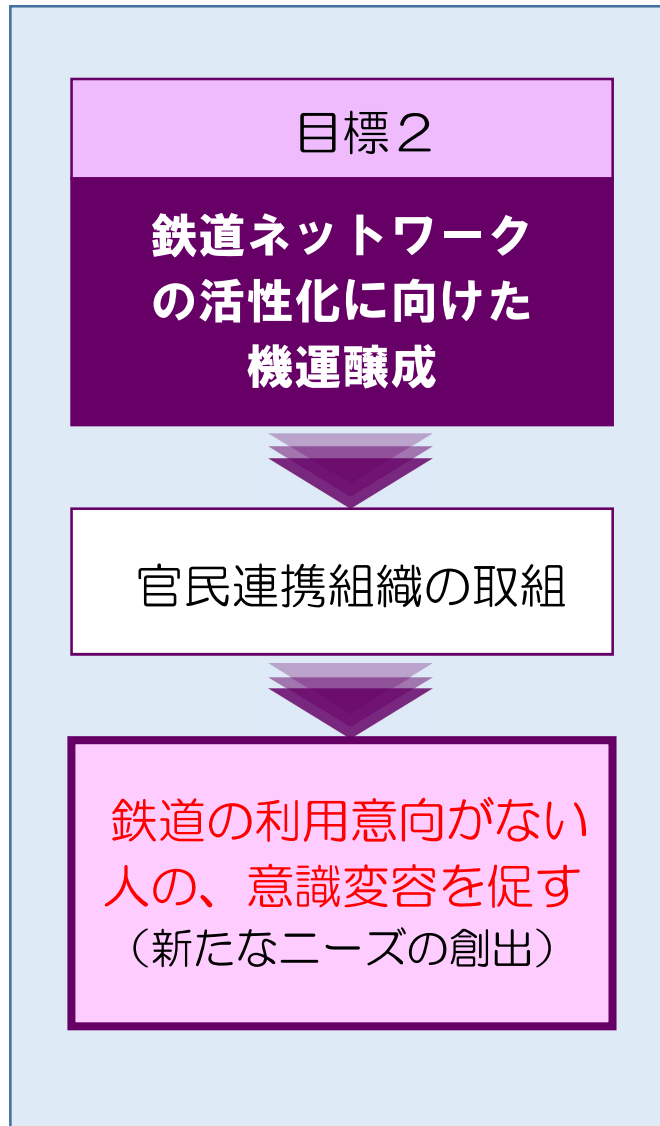


○日常の移動に、公共交通を利用する住民の人数



→マイカー利用から、地域内での公共交通利用への転換が着実に進んでいる。

取組による効果（鉄道ネットワークの活性化に向けた機運醸成）



○新見市鉄道利用促進協議会による取組

3人グループを作って
鉄道に乗ろう！

・市外からの応募も多数あり、鉄道の利用促進に一定の効果があった。
【60組180人参加】

ローカル線に乗ってみよう！

・鉄道の利用方法を体験してもらい、鉄道を身近に感じてもらった。
【16組・40人参加】

県境鉄道サミット・シンポジウムの開催

・多くの来場者が集まり、鉄道を守りたいという機運醸成が図られた。
【来場者約1000人】

DCに合わせて新見駅周辺を花装飾

・駅周辺にヒマワリを設置することで、歓迎ムードが高まった。

啓発資材
（カイロ・のぼり旗）

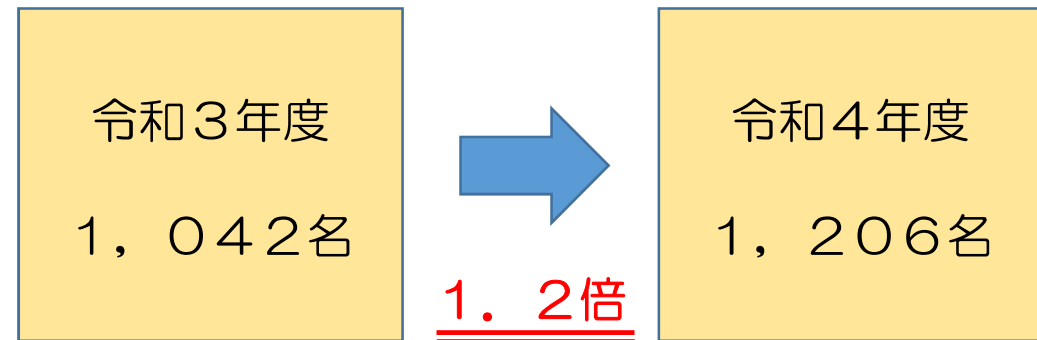
・多くの方にPRし、鉄道利用に関心を持ってもらえた。
【1440個配布・新見駅設置】

→芸備線に対し、地域内外の関心が高まった。

取組による効果（地域内外での新たな利用者の獲得と地域活性化）



○岡山DCによる成果（新見駅の乗降者数）



→地域内外から多くの方が訪れ、新たな利用者の獲得につながった。

○新見市オリジナルICOCAの活用

配布数：23,516枚 ※令和5年5月末現在
(市人口の約87%に相当)

→地域ポイント付与による地域活性化策を展開中

地域住民の評価

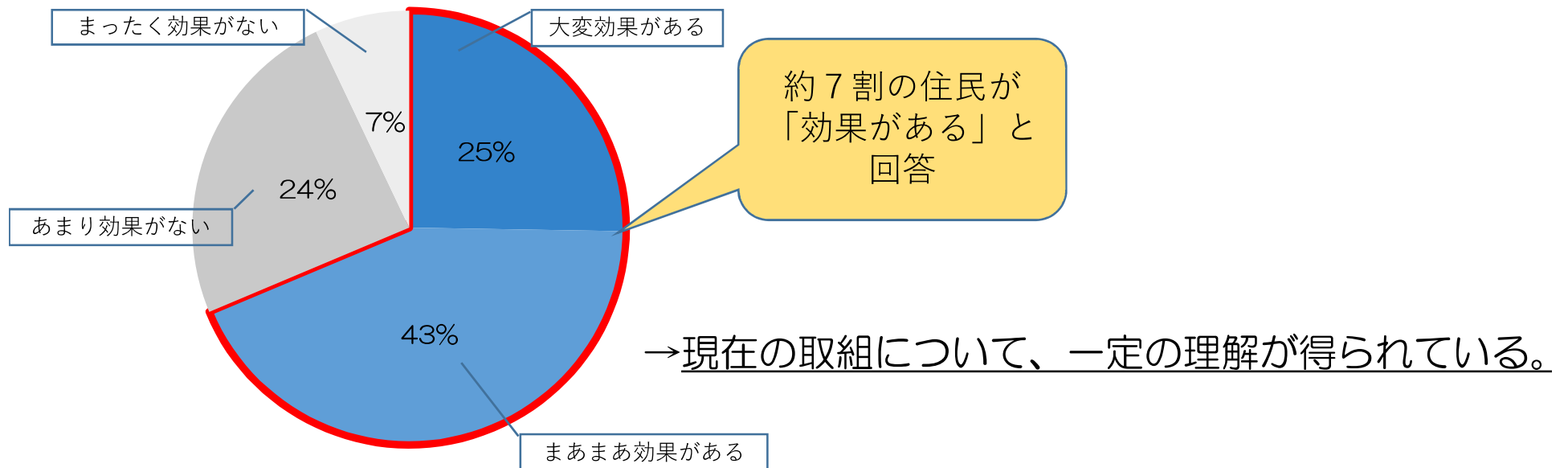
○公共交通に関するアンケートの実施

- 実施時期：令和5年3月3日～3月22日
- 対象者：哲西地域全世帯（1,069名）
- 方法：郵送
- 回答率：50.9% ※哲西地域のみデータを抜粋

【設問】（10）芸備線利用促進策の評価（哲西地域のみ）

本市では、鉄道の利用促進策として駅までのアクセス改善を図るための乗合タクシーの運行、高校生通学費の助成などに取り組むとともに、新見市鉄道利用促進協議会では、意識醸成を図るイベントなどを行っています。これらの鉄道利用促進の取組についてあなたのお考えに最も近いものを1つ選んで○をつけてください。

1. 大変効果がある
2. まあまあ効果がある
3. あまり効果がない
4. まったく効果がない





4 今後の進め方

令和5年度の主な事業計画

■新見市鉄道利用促進協議会の実施事業

芸備線・姫新線利用促進事業

- ・利用額の半額をI COCA地域ポイントで還元
- ・利用回数に応じて特産品をプレゼント

小中学生利用促進事業

- ・校外学習等で市内駅発着の鉄道を利用した場合に運賃の一部を助成

グループ利用促進事業

- ・グループをつくり鉄道を利用し、抽選で賞品を贈呈

新見市内3路線2024年カレンダー 写真・イラスト募集

- ・2024年カレンダーの作成にあたり、写真・イラストを募集
- ・作成したカレンダーを配布

近隣自治体等との連携事業

- ・普及・啓発イベントの開催

新見駅との連携事業

- ・新見駅開業95周年記念事業

令和5年度の主な事業計画

■新見市の実施事業

予約型乗合タクシーの運行

- ・ 哲西・新郷地域で引き続き実施
- ・ 新たに大佐地区で実施

高校生通学費助成事業

- ・ 市内の高等学校へ公共交通機関を利用して通学している生徒の通学定期券購入費を助成。通学定期券購入金額の2分の1

ノーマイカーデーの実施

- ・ 自動車通勤している職員を対象に、JRをはじめとした公共交通機関の利用促進及び温室効果ガスの排出削減を主な目的とし、毎月最終金曜日に実施

地域公共交通計画の実行

- ・ 令和5年3月に策定した地域公共交通計画に基づき、地域にとって望ましい鉄道を含めた持続可能な交通ネットワークの構築を目指す

新見駅周辺まちづくり

- ・ 新見駅周辺まちづくり基本方針と基本構想に基づき、駅周辺のまちづくりを進める

新見駅前駐車場・駐輪場再整備

- ・ JR利用による通勤・通学者が増加していることから新見駅前駐車場・駐輪場の再整備を実施
- ・ ICOCAに対応できるように精算機を更新

公募型鉄道利用促進事業

- ・ 市民団体等が自ら企画実施する事業を公募し、提案団体へ委託して実施

令和5年度の取組方針

